

危険物新聞

第 597 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 宮崎 正也
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5 番 7 号

四つ橋ビル

TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

第 3 回 危険物取扱者試験

12月 7 日(日) 府大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成15年度第 3 回危険物取扱者試験を12月 7 日(日)、堺市の大阪府立大学で次のとおり実施します。

試験 日	12月 7 日(日) ・乙種 4 類 (午前・午後) ・甲種、4 類以外の乙種、丙種 (午後)
試験 会場	大阪府立大学 (堺市)
願書受付日	11月11日(火)、12日(水)、13日(木)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター 大阪市中央区谷町2-2-22、NSビル 9 F TEL 06-6941-8430

※試験当日の会場集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9 時30分 (試験開始10時より)
- ・午後……13時 (試験開始13時30分より)

〔 受 験 資 格 に つ い て 〕

- 〔甲種〕 ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を

15単位以上取得した者。(在学中でも可)

- ③ 乙種免状交付後、2 年以上危険物取扱の実務経験者

〔乙種〕 受験資格の制限はありません。

〔丙種〕 受験資格の制限はありません。

危険物取扱者試験準備講習会

平成15年度第 3 回危険物取扱者試験が大阪府立大学で実施されるに伴い(財)大阪府危険物安全協会では、危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

〔受験準備講習会受付は、11月 4 日より〕

準備講習会の受付は、11月 4 日(火)から府下 9 受付会場で行ないます。当講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し、また、各講師の的をしぼった判り易い講義が行なわれるので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

また、準備講習会は、甲種、乙種 4 類について大阪、堺、泉佐野、河内長野、茨木など府下 8 会場で実施します。(詳細については 8 頁参照のこと)

今回は、丙種並びに乙種 4 類の日曜コースの準備講習会は実施いたしませんのでご注意ください。

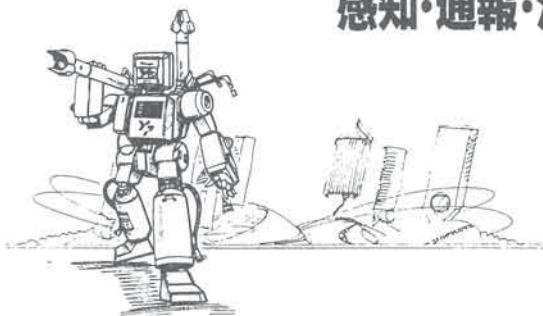


セイフティ&アメニティ

防災による快適環境づくりの
スローガは「セイフティ&アメニティ」です。

完成させます。
防災機器の研究開発をおこない
ヒューマンサイズのシステムとして

安全確保のベースとして
目的に沿った防災機器の研究開発をおこない
総合防災メーカ・ヤマトプロテックは
感じや知らせる消すことを



ヤマトプロテック株式会社

本 社 〒537-0001 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)6976-0701代 東京本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

ビル防災設備 プラント防災設備 避難・救助設備 各種消防器具

「危険物の道路輸送と容器イエローカード」

—— (社)日本化学工業協会の取り組み ——

(社)日本化学工業協会
環境安全部部长 熊野 幹夫

1. はじめに

(社)日本化学工業協会(日化協)では、危険物の道路輸送において、緊急時の措置、連絡事項を明記したイエローカードを運送人が携行する活動を平成7年より進めている。タンクローリ等のバルク運送では運用上の問題はないが、包装品の混載便輸送あるいはストックポイントを経由した小分け輸送では、イエローカードと当該貨物とを対照することが困難である、あるいはイエローカードの携帯が煩雑である等の問題が指摘されている。

この問題を解決するため、イエローカードを補完するものとして「容器イエローカード」制度を構築した。現在、会員企業・団体でその導入が図られているところである。

「容器イエローカード」の概要とそのガイドブックである「緊急時応急措置指針—容器イエローカード(ラベル方式)への適用—」の内容について紹介する。

2. 危険物輸送とイエローカードについて

① イエローカードの作成

現在、世の中で生産されている化学物質の数は5万種とも言われ、我々の日常生活にとって必要不可欠なものとなっている。

これらの化学物質による事故はその規模において、被害の様相の複雑さにおいて他に類をみないものがあり、いわゆる“危険物”としてその取り扱いに慎重さを要求される。

国内の道路輸送について見ると、危険物を輸送中に事故が起こった場合に、適切な措置を取る必要があるが、運送に従事する側は製造メーカー、ユーザーに比べて危険物に対する情報が不足しがちである。一方、消防機関としては膨大な種類の危険物

消防庁調査 危険物の移送・運搬中の事故件数

		'98	'99	'00	'01
移動タンク貯蔵所の事故	火災	7	5	6	6
	漏洩	62	57	70	74
上記以外の危険物運搬中の事故	火災	13	12	7	11
	漏洩	11	21	26	20

等の化学薬品の特性をすべて把握し、事故時に迅速かつ的確に措置することは困難であろう。

日化協では、レスポンシブル・ケアの一環として「物流安全管理指針」を策定し、その中で輸送時の事故時の措置として、自治省消防庁、厚生省、通産省(現総務省消防庁、厚生労働省、経済産業省)の指導のもと、「イエローカード(緊急連絡カード)作成要領」を策定し、事故時の応急措置対策の強化を図った。(平成7年)

② イエローカードの書式

イエローカードの書式・内容については、すでに国内で一部実施していた事例および欧米等で活用されている事例(欧州化学工業連盟のTREM-CARDS、米国化学品製造者協会のEMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK)を参照して作成された。

内容は、当該貨物の該当表現、危険有害性、公設消防・警察が到着するまでに運送人が行う措置(応急措置、緊急通報、緊急連絡)、および公設消防機関が行う災害拡大防止措置について、簡潔に記載したものになっている。

また、対象となる製品は、消防法、毒物及び劇物取締法、高圧ガス保安法、火薬類取締法に該当するものを主としている。

③ イエローカードの常時携行

前に引用した「物流安全管理指針」の中では、イエローカードの運用について次のことが記載されている。「事業者は、危険物の道路輸送においては、製品別に事故時における措置・連絡通報事項を明記したイエローカードを作成し、それに基づいて運送人を教育し、それを常時携行させること。」

このイエローカードの常時携行については、タンクローリー等のバルク輸送の場合には、輸送貨物は単一製品であり、イエローカードの携行は運用上問題なく実施できている。

3. 包装品輸送のイエローカードの問題点

荷姿が容器（ドラム缶、ボンベ等）あるいは包装品（紙袋、段ボール箱、フレコン等）の場合、運用上の問題が会員企業から指摘されていた。容器・包装品輸送では、多品種の製品を混載して輸送することは日常的にあり、その中で貨物の中に一部少量の危険物が含まれる場合がある。このような場合、危険物の量の多少を問わず、イエローカードの携行が必要かどうかの議論がなされた。この問題について、日化協危険物輸送ワーキンググループで検討がなされ、消防法危険物については指定数量を越える貨物（指定数量が1t、1m³を超える場合は1t、1m³）について、イエローカードを携行することを取り決めた。このように、容器・包装品輸送では、危険物の量が大きくない場合イエローカードが携行されないことが起こりうる。

また、混載便では、危険物の種類の数だけイエローカードが携行されるが、万一輸送中に危険物の漏洩等の事故が発生した場合、運送人が当該貨物に対応するイエローカードを冷静に特定できるかという不安がある。

また、一旦ストックポイントに移送された貨物がそこで小分け輸送される場合、小分けする回数分のイエローカードが必要になり煩雑であり、ともすればその携行が忘れられる危険性がある。

このような実際に現場で運用する側からの問題点を踏まえ、その解決策として考案されたのが、容器イエローカード（ラベル方式）である。

4. 「緊急時応急措置指針」について

容器イエローカードの紹介に入る前に、北米「緊急時応急措置指針」について説明したい。

① 北米「緊急時応急措置指針」の概要

「緊急時応急措置指針」(EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK) は、米国、カナダ、メキシコの3カ国の運輸省が共同で作成したもので、危険物の輸送事故において現場に最初に到着する消防士、警察署員、その他緊急救助要員が初期対応において迅速に当該貨物の危険性を特定し、自身及び公共安全を確保することを目的とした指針である。現在まで、700万部以上が緊急対応関連部署に配布されている。3年ないし4年毎に見直しがなされ、新規物質および新技術が取り込まれる。

「緊急時応急措置指針」は、5つの章があり、前文（指針の取り扱いの説明）、黄色の危険物リスト（化学薬品を国連番号順に配列したもの）、青色の危険物リスト（化学薬品をアルファベット順に配列したもの）、指針（No111～No172）、隔離関連で構成されている。

② 指針と指針番号

指針は化学薬品の有害性を62に分類し、それに

時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所等での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する画期的なはしご車



SUPER GYRO LADDER WT
水路付はしご車 MLGS4-30W
高所等での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の水路付はしご車



MORITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22



「省力化合格機種」



大型化学車
MC-BC



泡原液搬送車

〒544-8585 大阪市生野区小国東5丁目5番20号
Tel.06-6756-0110 Fax.06-6754-3461
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山
株式会社 **モリタ**

に対する緊急時の応急措置が類型化して記載されており、111から172までの番号が付されている。分類はほぼ危険物輸送の国連勧告に準拠している。

- 111 混載／未同定貨物 [参考]
- 112 爆発物
- 113 可燃性物質 (鈍感化爆薬)
- 114 火薬類
- 115～126 気体 (高压ガス)
- 127～132 引火性液体
- 133～134 可燃性物質
- 135～136 自然発火性物質
- 137～139 水反応性物質
- 140～144 酸化性物質
- 145～148 有機過酸化物
- 149～150 自己反応性物質
- 151～152 毒性物質
- 153～157 毒性物質／腐食性物質
- 158 伝染性物質
- 159 刺激性物質
- 160 ハロゲン溶剤
- 161～166 放射性物質
- 167 フッ素
- 168 一酸化炭素
- 169 アルミニウム (溶融)
- 170 金属 (粉末、ちり、削り屑など)
- 171 低、中程度の有害性物質
- 172 ガリウム及び水銀

また、危険物リストには、化学薬品名 (物質名) とそれに対する国連番号、指針番号が付されている。化学薬品名または国連番号が特定されれば、危険物リストにより指針番号が検索でき、対応する指針から緊急時の応急措置の情報を得ることができる。

北米「緊急時応急措置指針2000年版」(現在2004年版の発行を準備しており、2000年版が最新である。)は、米国運輸省法制局危険物保安室 (Office of Hazardous Materials Safety) のインターネットのホームページにアクセスすることにより検索できる。

(<http://hazmat.dot.gov/guidebook.htm>)

また、購入先のアドレスは下記の通りである。

(<http://www.jjkeller.com>)

③ 日本語版「緊急時応急措置指針2000年版」

日化協では、米国運輸省の許可を得て、北米「緊急時応急措置指針2000年版」を翻訳し、2001年2月に日本語版を発行した。(販売：財団法人 日本規格協会 TEL 03-3583-8002) 翻訳については、東京大学田村教授及び田村研究室にお願いした。また、専門的な分野については日本火薬工業会及び高压ガス保安協会からアドバイスを頂いた。

日本語版「緊急時応急措置指針2000年版」は、原文のコピーであるが、「容器イエローカード (ラベル方式) への適用」というサブタイトルを付け、また、前文を容器イエローカード (ラベル方式) 制度の説明に置き換えている。また、隔離関連の章は省略されている。

5. 容器イエローカードについて

① 容器イエローカードの概要

容器イエローカード (ラベル方式) 制度は(社)日本化学工業協会が北米「緊急時応急措置指針」を基に考案したものである。つまり、容器・包装品について、既存の製品ラベルに「国連番号」と「指針番号」を追加表示することにより、万一の事故の際に製品ラベルの指針番号から「緊急時応急措

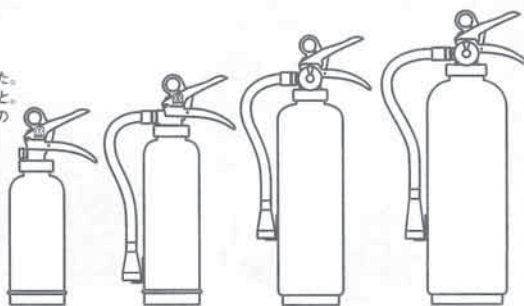
お好きな色を…!

お客さまの声をカタチにできるブランナーを目指します。

おかげ様で100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通じて、社会の利益に貢献したいと考えています。

HATSUTA
株式会社 初田製作所

本社 〒573-1132 大阪府枚方市稻穂田近3-5 TEL (072) 856-1281
東京支社 〒140-0013 東京都品川区南大井2-9-3 TEL (03) 5471-7411
関西支社 〒556-0013 大阪府西淀川区千舟1-5-47 TEL (06) 6473-4870



置指針」の指針を検索すれば、応急措置の情報が得られるシステムができて上がる。これにより、容器・包装品の危険物輸送において、イエローカードが携行されていない場合、容器イエローカード制度により緊急時の応急措置の情報を得られ、イエローカード制度が補完できることになる。

製品ラベルに「国連番号」と「指針番号」を追加表示した表示例を表1に示した。

② 容器イエローカードの位置づけ

イエローカードは、一製品・品目について作成されるので、危険有害性・応急措置の記載内容は当該化学薬品と1対1に対応する。

一方、容器イエローカードの緊急時応急措置指針は62に類型化されているので、同一分類の化学薬品全てに当てはまるように記載内容も一般化されている。

従って、容器イエローカードの緊急時応急措置指針の情報は、あくまで緊急時の応急措置に活用すべきであり、イエローカードがあれば、そちらを優先するものである。

また、毒物及び劇物取締法及び高压ガス保安法では、運搬に係る書面を携行することを求められているものがあり、それらについては必ずイエローカードを携行することが必要である。

③ 行政への「容器イエローカード」のPR

容器イエローカード(ラベル方式)は、公設消防、警察等の防災機関に周知する目的で日本語版「緊急時応急措置指針」が全国の消防機関(市町村単位の消防本部)および全国都道府県警察危険物担当課及び高速道路JH管理事務所に配布されている。

また、消防庁は消防機関の防災情報システムの中に日本語版「緊急時応急措置指針」を検索する機能を追加している。('03年5月13日)

表1 指針番号/国連番号の追記

アセトニトリル	
危険物第4類第一石油類(消防法)	
危険等級II	水溶性(消防法)
医薬用外	劇物(毒劇性)
LOT.NO	出荷年月日 年 月 日
危険性	有害性
表示	表示 NET W/T kg
成分含量	
危険性.....	
有害性.....	
取り扱い上の注意/応急措置.....	
.....	
.....	
緊急時連絡先.....	指針番号
.....	131
〇〇化学株式会社△△事業所	国連番号
電話*** (***) ****	1648
〇〇化学株式会社	

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(6358)9467(代表)

株式会社技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎6358-9467~8

6. まとめと今後の課題

① 日化協会企業・団体の進捗状況

日化協（会員企業194社、80団体 平成14年9月現在）では、昨年9月に「容器イエローカード」の導入を決定し、実施目標を今年4月とした。現時点では、数社が製品ラベルへの国連番号、指針番号の追加表示を実施しているが、大多数は準備段階である。日化協事務局としては、5月中旬に実施状況にアンケートを取り、実施率を把握する予定である。

また、アンケートでは同時に、導入の大幅に遅れている企業について、その原因・問題点を具体的に提出してもらい、先行している企業の導入例で参考となるものがあれば情報提供して、強力に推進して行きたいと思っている。

② 国連勧告との整合

国連危険物輸送専門家小委員会では、オレンジブック（国連勧告）に、北米「緊急時応急措置指針」をベースにした緊急措置を取り込むことの検討が決定された。オレンジブックは2年に1度改定され、新規物資、新技術が取り込まれる。将来的には、国連勧告との整合を図って行く必要がある。

③ 輸送会社との連携

イエローカードは運転手が携行するが、「容器イエローカード」の緊急時応急措置指針は、現在のところ、そこまで考えていない。

危険物の道路輸送で事故が発生した場合、事故現場に最も早く居合わせるのは車輛運転手である。従って、将来的に、物流会社と連携したシステムとして運用すべきであろう。

（財全国危険物安全協会発行「危険物と保安No2」より転載）

平成15年度 保安講習日程表（15年10月6日～16年2月18日）

◇一般の部

回数	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
36	10月15日(水)午後	守口門真商工会議所	京阪・門真市駅
37	10月16日(木)午後	八尾市消防本部	八尾市高美町5-7
40	10月23日(木)午前	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
43	10月27日(月)午前	北河内府民センター	京阪・枚方市駅
44	10月27日(月)午後	北河内府民センター	〃
45	10月28日(火)午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8
46	10月29日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
47	10月30日(木)午前	高槻市消防本部	JR・阪急・高槻駅
48	10月30日(木)午後	高槻市消防本部	〃
50	11月13日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
51	11月21日(金)午後	富田林市消防本部	近鉄・南大阪線・富田林西口駅
52	12月1日(月)午後	大東市消防本部	JR・片町線・住道駅
53	12月3日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
54	12月5日(金)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
55	2月9日(月)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅
56	2月10日(火)午後	茨木市福祉文化会館	JR・阪急・茨木駅
57	2月12日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅

◇一般の部

回数	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
58	2月16日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
59	2月17日(火)午後	*臨海センタービル	堺市石津西町7
60	2月18日(水)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅

◇コンビナート関係

回数	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
39	10月22日(水)午後	住友金属工業(株)	JR・桜島線・安治川口駅
49	10月31日(金)午後	住友金属工業(株)	〃

◇給油取扱所関係

回数	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
41	10月23日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅

◇タンクローリー関係

回数	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
32	10月6日(月)夜	*臨海センタービル	堺市石津西町7
35	10月14日(火)夜	*臨海センタービル	〃

注1. 保安講習の講習時間は3時間です。

（開講時期は、講習会場によって若干異なります）

注2. 会場欄*印の会場は駐車場可。（ただし、堺市民会館は有料）

安全への道 29

「相次いで起きた
貯蔵タンクの爆発事故」

三村 和男

貯蔵タンクにおいて相次いで3件の重大爆発事故が発生した(9人死亡、21人負傷)。6人が死亡したガソリン貯蔵タンクの火災事故は、死亡数レベルでは、平成4年の脱洗装置熱交換器の破損による爆発・火災事故(10人死亡)以来の重大事故である。

今回の事故は、いずれも「想定外事故」とはいえないのではないかと。新聞情報しか知らないが筆者なりに各事故の問題点を考えてみたい。

(1) RDF(ごみ固形燃料)貯蔵タンクの爆発事故(3人死亡)。

RDFの発酵による可燃性ガスの発生および蓄熱による発火、爆発の危険性評価が不十分ではなかったか。爆発原因は可燃性ガスの爆発または注水による水蒸気爆発のいずれかであろう。

発酵による蓄熱の危険性があるRDFのタンク容量が大き過ぎる。例えば危険性評価を行っても、規模効果の問題もあって難しく、タンク容量は可能な限り小さくするのが防災の基本である。袋詰めにして蓄熱の影響を抑えているところもあるようだ。異常発熱について温度計、ガス検知器もついてない。

また、事故時の冷却、消火など緊急処置方法の検討が不十分で、事故の際かなりの混乱が起きている。

残念なのは、昨年から前兆現象がたびたび起きているのに、十分対応しきれていないことである。

事故原因の究明、再発防止について、RDF安全検討会の成果と公表を期待したい。

(2) ガソリン貯蔵タンクの火災事故(6人死亡)

タンク内作業の基本である安全な環境設定ができていたかどうかである。新聞情報では、タンク下部のマンホールあるいは上部排気弁からガソリン蒸気が流出したと報道されているが、安全な環境設定ができてい

れば起こり得ないであろう。タンク内で作業中に亡くなった3人は、焼死ではなく、可燃性ガスによる中毒または酸欠によるとのこと。作業に際し、最後の空気置換はどうなっていたのだろうか。

(3) コークスオープンガス貯蔵タンクの爆発事故(負傷15人)

爆発はタンク内で起きている。通常的气体成分は、水素50%、メタン30%などである。酸素(空気)はない。爆発したのだから、設備故障、操作ミス等によりどこからの酸素が流入したと考えざるを得ない。

10数年前、ある製鋼所(国内)で、CO(一酸化炭素)ガス主配管(2系統ある)に空気が流入し、爆発する事故があった。空気流入源は、夫々のCO配管にはドレン抜き用の水封器があり、かつ2つの水封器は切換使用できるように連結されていた。ところが連結弁の閉止を忘れたため、休止中の水封器から空気が操業中のCO配管に流入し、爆発混合気を形成した。この種の水封器から空気が流入して爆発した事例は他にもあり、設備、管理面での配慮が必要である。

今回の事故で着火源が何であったかは特定できていないが、この種のガスには微量ではあるがタール状物質が存在し、貯蔵タンクの内面に付着し、蓄積する可能性がある。通常は問題ないが、何んらかの原因で酸素(空気)が流入するとタール状付着物は発火し、着火源になり得る。筆者は、フィルターを通過した金属触媒がタンク内面に付着し、タンクの窒素ガスシールが不調でバックアップ用の空気が入ったため、付着した触媒が赤熱状態となり、それが着火源となって爆発した事故を経験したことがある。

参考までに危険物屋外貯蔵タンクの過去5年間(平成8年～12年)における火災・漏洩事故の原因をみると、火災原因(12件)のワースト1、2は危険物未確認のまゝ溶接(25%)、静電気対策未措置(25%)である。漏洩原因(141件)のワースト1～3は、配管の腐食(40%)、タンクの腐食(12%)、弁等の閉め忘れ、閉鎖不十分(10%)である。

今回の事故は、かつて昭和48～49年、各地の石油コンビナートで相次いで起きた爆発事故を思い出させた。景気低迷とはいえ安全に対する企業責任が厳しく問われている。貴重な事故の教訓を、夫々の持場、立場の一人ひとりが生かさねばならない。

危険物取扱者準備講習 ご案内

平成15年度第3回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	11月25日(火)、11月27日(木)、11月28日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口スグ)
乙 種 4 類	1 コース	11月25日(火)、11月26日(水)	大阪府商工会館
	2 コース	11月27日(木)、11月28日(金)	大阪府商工会館
	3 コース	11月18日(火)、11月19日(水)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	4 コース	11月26日(水)、11月27日(木)	泉佐野市消防本部研修室 (JR・南海りんくうタウン駅ヨリ8分)
	5 コース	11月17日(月)、11月18日(火)	河内長野ノバティールホール (近鉄・南海河内長野駅ヨリスグ)
	6 コース	11月19日(水)、11月20日(木)	茨木市福祉文化会館 (JR・阪急茨木駅ヨリ8分)
	土曜コース	11月15日(土)、11月29日(土)	大阪府商工会館

(注)甲種は3日間で、乙種(1コース～6コース)と土曜コースは2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内にお願いします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続きは代理でも結構です。

受 付 場 所	日 時
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会
守口消防署内 (地下鉄守口駅前)	守口・門真防火協会
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会
茨木市消防本部内 (JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会
河内長野市消防署内 (近鉄・南海河内長野駅ヨリ約7分)	
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会
泉佐野市消防本部内 (JR・南海りんくうタウン駅ヨリ8分)	泉佐野市火災予防協会
堺市高石市消防本部内 (南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会
	11月4日(火) 午前10:00～11:30
	11月4日(火) 午後2:00～4:00
	11月5日(水) 午前10:00～11:30
	11月5日(水) 午後2:00～4:00
	11月6日(木) 午後1:30～4:00
	11月10日(月) 午前10:00～11:30
	11月10日(月) 午後2:00～4:00
	11月11日(火) 午後1:30～4:00
	11月11日(火) 2日間とも 午前9:30～午後4:30
	11月12日(水) ただし、正午から40分間昼食休み

3. 講習料 テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成15年度用改訂版を使用)

種 別	会 員	会 員 外
甲 種	16,800円	18,900円
乙 種	12,600円	14,700円
乙種・土曜コース	13,650円	15,750円